

(別紙4(2))

事業所名 恵寿荘認知症対応型共同生活介護事業所

目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご家族様がホームでの日常の様子をあまり把握できていない。	ご家族様に日々の生活状況の把握をしていただけるようにする。	毎月の便りだけでなく、来荘時にご家族様の様子をなるべく詳しくお伝えする。	12ヶ月
2	49	一部家族との外出は緩和されたが、思うように外出ができず気分転換ができる機会や楽しみが少ない。	感染対策を徹底しながら、外出の機会を増やしていき地域との交流を行って行く。	感染対策を行った上で、感染状況をみながら不特定多数の方との接触をなるべく控え外出支援を実施していく。	12ヶ月
3	13	職員一人ひとりの力量や理解度の違いがあり、トレーニング不足である。	施設内の研修や勉強会を充実させる。	関連施設で行われる研修の資料などを活用しながら、研修の内容を具体的にわかりやすいようにして施設内研修を実施していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。